

地方公営企業の行財政改革プラン進行管理 総括表（水道事業）

平成19年9月現在（単位：千円）

項 目			H17	H18	H19	H20	H21	合 計	達成率		
									H17	H17+H18	
収 入 （ 収 入 増 ）	収益の向上	計画	11,546	4,755	4,755	4,755	4,755	30,566			
		実績	18,749	7,788					26,537	61.3%	86.8%
	水道料金の適正化	計画				6,263	6,397	12,660			
		実績						0	0	0.0%	0.0%
	その他収入の確保	計画			60	60	60	180			
		実績		53				53	53	0.0%	29.4%
支 出 （ 削 減 額 ）	人件費	計画	372	475	475	475	605	2,402			
		実績	-40	684					644	-1.7%	26.8%
	物件費	計画	619	522	575	575	575	2,866			
		実績	508	668					1,176	17.7%	41.0%
	その他	計画						0			
		実績						0	0		
総 計 （効果額）		計画	12,537	5,752	5,865	12,128	12,392	48,674			
		実績	19,217	9,193	0	0	0		28,410	39.5%	58.4%

単位:千円

収入

No	改革事項	改革の概要			H16決算	H17			H18		
		大区分	計画額 (5年間)	小区分		決算	効果額	備考	決算	効果額	備考
1	収益の向上	水道利用によるメリットや水道水質の安全性をPRし、普及率の向上を行う。	30,566	加入者増による給水申込負担金収入の増加	10,364	17,750	17,750	計画 47件 10,346千円 実績 99件 17,750千円	6,395	6,395	計画 20件 4,410千円 実績 38件 6,395千円
				水道加入に伴う給水収益の向上	1,985	999	999	給水人口増 49人 普及率 72.6% (+0.4%)	1,340	1,340	計画 345千円 給水人口増 66人 1人1日266.7L 266.7×198.61 ×66×365 /1000 普及率73.6% (+1.0%)
2	水道料金の適正化	受益者負担の原則に基づき、水道料金の改定を行い、料金収益の確保を図る。	12,660		0	0	-		0	財政シュミレーションにより、適正な水道料金の算定をする。	
3	その他収入の確保	汚泥を利用した花草の栽培を研究し、販売へ繋げて収入の確保を図る。	180		0	0	-	汚泥有効利用の研究として、マリーゴールド鉢1,500ポットを栽培。駅南口広場及び小中学校等に配布した。	53	53	計画 0円 なんじゃもんじゃフェスティバルで薬ぼたん、パンジーの鉢1,316ポットを販売 駅南口広場や公共施設へ4,904本配布した

合計

43,406

18,749

7,788

支出(人件費)

単位:千円

No	改革事項	改革の概要			H16決算	H17			H18		
		大区分	計画額 (5年間)	小区分		決算	効果額	備考	決算	効果額	備考
1	給与制度及び手当の見直し	能力や仕事の実績を重視した人事評価制度(昇給・昇格基準の明確化)を検討・導入することにより、給与制度の公平性、客観性を確保するとともに、職員の意欲の向上を図る。また、職員の手当を見直し、給与の削減を図る。	2,102	勤務成績に基づく昇格制度の検討 給与の減額 H18. 12~H20. 3まで給料月額を 3級 1%、4級 2%、 5級 3%、6級 4%、 7級 6%それぞれ減額 各種手当の見直し ① 地域手当(H17は調整手当)の削減及び廃止 3%→2% H17.7~ ② 管理職手当の減額 平成17年4月1日から減額 課長10→6% 主幹 9→5%							
				給与費	35,803	35,900	-97	扶養手当支給者の増加による増額	35,178	625	
2	高齢層職員の昇給抑制	55歳以上の高齢層職員の昇給を抑制し、人件費を抑制する。	0					該当者なし			該当者なし

支出(人件費)

単位:千円

No	改革事項	改革の概要			H16決算	H17			H18		
		大区分	計画額 (5年間)	小区分		決算	効果額	備考	決算	効果額	備考
3	非常勤特別職の報酬見直し	審議会、委員会等の非常勤特別職について、特別職報酬等審議会の意見を徴して報酬額を減額し、人件費を抑制する。	300		178	135	57	平成17年4月から水道事業運営委員会委員の報酬を月額2,100円引き下げた。 延人員27人×2,100円	140	59	計画60千円 延人員28人×2,100円 (3回開催)
合 計			2,402				-40			684	

支出(物件費)

単位:千円

No	改革事項	改革の概要			H16決算	H17			H18		
		大区分	計画額 (5年間)	小区分		決算	効果額	備考	決算	効果額	備考
4	専用回線の削減	・浄水場間のデータ交換に専用回線を利用しているが、インターネット網を利用したデータ交換方式に改め、専用回線利用料の低減を図る。	252		312	312	-	調整中	234	78	計画63千円 平成18年6月30日に専用回線1回線を廃止した。 9ヶ月@8,673円
5	印刷用紙の削減	・印刷用紙の裏面利用、両面利用を積極的に行い、コピー用紙の節減を行う。	10		10	7	3	2,500枚/箱 ×3箱分 の用紙節減。 3箱×1000円	14	-4	計画2千円 通常印刷物については廃棄文書表面を原則使用することとしているが、今年度、廉価なコピー用紙の限定販売があったため、大量購入としたため決算額増加、実質使用は6千円
6	備品等の削減	・乗用公用車の削減を図る。	360		90	90	-		0	90	計画90千円 平成18年3月31日に公用車1台(カルタス)を削減。
7	通信費等の削減	・電話回線の主回線をIP電話に変更し、通話料の削減を図る。	60		248	241	7	月額550円の通話料削減 @550×12月	253	-5	計画12千円 使用量が増加してしまった。

支出(物件費)

単位:千円

No	改革事項	改革の概要			H16決算	H17			H18		
		大区分	計画額 (5年間)	小区分		決算	効果額	備考	決算見込	効果額	備考
8	旅費日当の見直し	・平成14年度から出張時の日当を半額にしてきたが、制度を見直し経費節減を図る。	150		51	4	47	平成17年4月1日から日当を廃止した。	9	42	計画30千円
9	記録紙の削減	・浄水場に設置している紙を用いた記録計を廃止し、データーによる保存に切替えてチャート紙の削減を図る。	159		16	16	-		0	16	計画0円 過去に使用済みのチャート紙を再利用し、新規用紙の購入を取りやめた。
10	修繕工事費の削減	・施設の修繕については、専門工具や特殊な技術を用いる事以外は、極力職員で修繕作業を行い、費用の削減に努める。	1,000		638	1,235	150	神宿浄水場の攪拌機(フロッキュレーター)、薬品注入機等の修繕を直営で実施した。	35	150	計画150千円 ろ過機塗装修繕や、攪拌機等の修繕を直営で行った。
11	会計システムの更新	会計システムの内容を精査し、リース料の低減を図る。	875		756	455	301	リースで5年経過した会計システムを、割安のシステムに交換した。月額63千円を38千円に減額。	455	301	計画175千円

合計

2,866

-5-

508

668

支出(投資的経費)

単位:千円

No	改革事項	改革の概要		H16決算	H17			H18		
		大区分	小区分		決算	効果額	備考	決算	効果額	備考
12	施設整備 の考え方	平成17年度配水管布 設工事により、施設整 備が一巡する。 今後は、老朽施設の更 新作業であるが、出来 る限り早め早めの修繕 で対応を行い、費用の 掛かる施設更新事業を 減少させる。				-			-	
13	契約内 容・方法 の見直し	発注基準などの見直 しを行い、公募型指名 競争入札、一般競争入 札等より公正性・競争 性の高い入札方法に 改善する。また、入札・ 落札情報を町ホーム ページに公開し、入札 及び契約事務の透明 化を促進する。				-			-	

